2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科3年制	科目区分	専門基礎分野	授業の方法		講義	
科目名	高次脳機能障害学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15	(1)	時間(単位)
対 象 学 年	2年生	学期	後期	教室名			
担当教員	加藤美樹						

実務経験と その関連資格

作業療法士として、大学病院にて5年間脳血管障害のリハビリテーションに従事し、特に高次脳障害に関して研究・学会発表をおこなってきた。

その後、身体障害者福祉センター、介護老人保健施設にて10年間多くの症例を経験し、特に認知症に関して研究発表、シンポジウムの参加をしてきた。

《授業科目における学習内容》

脳の損傷・病気によって生じる高次脳機能障害の病態について理解し、対象者の方にどのように接すればよいか知る。 脳の解剖に興味を持ち、半側空間無視、失語、視覚失認、認知症における特徴的な症状について学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

定期テスト80% 小テスト20%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

参考図書 高次脳機能障害学 第2版 石合純夫著 医歯薬出版株式会社

《授業外における学習方法》

レジュメの復習をして下さい。

《履修に当たっての留意点》

高次脳機能障害が日常生活にどのように支障をきたすかを考えながら学習してください。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第 1 回	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害が何かを説明できる。脳の解剖を理解する。	レジュメ 脳模型を作成	DV 4英元1 ナ 日 ナ、48つ DV 4英 7生	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション 高次脳機能障害学とは何か知る。 脳模型を作成しながら大脳・小脳・脳幹を学習する。	準備物 ハサミ・のり・セロテー プ	脳模型を見ながら脳構造 を理解する。	
第	授業を通じての到達目標	脳の解剖・機能について説明できる。	レジュメ 脳模型を作成 www	脳模型を見ながら脳構造 を理解する。	
2 回		脳解剖復習 脳模型を作成しながら脳4葉、役割を学習する。	準備物 ハサミ・のり・セロテー プ		
第 3 回	授業を通じての到達目標	脳の解剖・機能について説明できる。	レジュメ 脳模型を作成	脳模型を見ながら脳構造 を理解する。	
		脳解剖・機能の復習(脳神経、4葉役割) 脳模型を作成しながら脳4葉・脳神経を学習する。 小テスト①脳模型を見ながら確認テスト	準備物 ハサミ・のり・セロテー プ		
第 4 回	授業を通じての到達目標	脳の解剖・機能について説明できる。	レジュメ 脳模型を作成	脳模型を見ながら脳構造 を理解する。	
		脳解剖・機能の復習(脳神経、4葉役割) 脳動脈を学習する。 脳模型を作成しながら、脳動脈還流域を学習する。 小テスト②脳模型を見ながら確認テスト	準備物 ハサミ・のり・セロテー プ		
第 5 回	授業を通じての到達目標	脳の解剖・機能について説明できる。 半側空間無視の病態について説明できる。	レジュメ	脳模型を見ながら脳構造 を理解する。	
	各コマにおける授業予定	脳解剖・機能の復習(脳神経、4葉役割) 半側空間無視について知る。 定期テストに向けて資料作成する。	脳模型を見ながら資 料作成		

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第 6 回	授業を通じての到達目標 半側空間無視の病態・失語について説明できる。 半側空間無視の検査・対応の仕方、失語の症状・対応の仕方を知る。		レジュメ	脳模型を見ながら脳構造	
	各コマにおける授業予定	平側空间無視の検査・対応の任力、失語の症状・対応の任力を知る。 定期テストに向けて資料作成する。 小テスト③筆記テスト	脳模型を見ながら資 料作成	役割を理解する。	
第 7 回	授業を通じての到達目標	通じての到達目標 失語症の病態 視覚失認について説明できる。 レジュメ			
	各コマにおける授業予定	失語・視覚失認の症状 ・対応の仕方を知る。 定期テストに向けて資料作成する。 小テスト④筆記テスト	脳模型を見ながら資 料作成	脳模型を見ながら脳構造 役割を理解する。	
第	授業を通じての到達目標	認知症の病態について説明できる。	レジュメ	脳模型を見ながら脳構造	
8 回	各コマにおける授業予定	認知症の種類、症状、検査、対応方法を知る。 高次脳機能障害復習 定期テストに向けて資料作成する。	脳模型を見ながら資 料作成	役割を理解する。	
第	授業を通じての到達目標				
9 回	各コマにおける授業予定				
第 1	授業を通じての到達目標				
- 〇 回	各コマにおける授業予定				
第	授業を通じての到達目標				
1 1 回	各コマにおける授業予定				
第	授業を通じての到達目標				
1 2 回	各コマにおける授業予定				
第 1	授業を通じての到達目標				
3 回	各コマにおける授業予定				
第 1	授業を通じての到達目標				
1 4 回	各コマにおける授業予定				
第 1	授業を通じての到達目標				
1 5 回	各コマにおける授業予定				